東京慈恵会医科大学雑誌 利益相反(COI)自己申告書

著者名:		
論文題名:		
(著者全員について、投稿時から 遡って過去1年間以内 での発表内容に関係する企業・組織また		
は団体との COI 状態を記載)		
項目	該当の状況	有であれば、著者名:企業名などの記載
報酬額	有・無	例. 日本太郎: 大西洋製薬薬
1 つの企業・団体から年間 100 万円以上		富士山高志:ABC製薬
株式の利益		
1 つの企業から年間 100 万円以上, あるいは当該株	有 • 無	
式の 5%以上保有		
特許使用料	有・無	
1 つにつき年間 100 万円以上		
講演料·原稿料·指導料等	有・無	
1 つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上		
研究費・助成金などの総額		
1 つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部	有・無	
局 (講座、分野あるいは研究室など) に支払われ		
た年間総額が 200 万円以上		
奨学(奨励)寄付などの総額	有 ・無	
1 つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属		
部局 (講座、分野あるいは研究室など) に支払わ		
れた年間総額が 200 万円以上		

(本 COI 申告書は論文掲載後2年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

⑦ 企業などが提供する寄付講座

⑧ 旅費,贈答品などの受領

1 つの企業・団体から年間 5 万円以上

(企業などからの寄付講座に所属している場合に記

2

3

(5)

6)

有 • 無